



©Muda Tomohiro

# MIZU

Muda Tomohiro

アート  
玄羅  
g e n r a



©Muda Tomohiro

# MIZU

写真家

六田 知弘展 | 10月21日(金)~11月15日(火)12:00~17:00 [水・木曜 休み]

作家在廊日: 10月22日(土)・23日(日)

略 歴 1956年奈良県生まれ。  
1982年よりネパールヒマラヤ山中のジャルパの村に暮らして撮影。  
1988年初個展「ひかりの素足-シェルパ」(新宿ニコソロン)を開催する。  
以降、「自然や宇宙と人間との根源的なつながり」を遠くに探りながら、モノ、風景、石、水、壁、人、文化財や遺跡、古美術品など様々な事象を対象に撮影し、写真展や出版を通じて発表する。  
2007年 国立西洋美術館で「祈りの中世 ロマネスク美術写真展」を開催。  
2008年 中国の「雲岡石窟」の全容を撮影し、2011年写真展「雲岡 仏宇宙」(蘭山龍泉堂)を開催。  
2009年より写真展「サンティアゴ巡礼の道 六田知弘 東洋のまなざし」が世界各地を巡回中。  
2011年の震災後の東北地方にて、津波にのまれ打ちあげられた被災物を撮影し、  
2013年より写真展「時のアイコン-東日本大震災の記憶」として相田みつを美術館や渋谷区立松涛美術館など、国内外を巡回。  
2014年 大阪市立東洋陶磁美術館で「通-清らかな東洋のやきもの×写真家・六田知弘の眼」を開催。  
2017年 大阪と奈良県御所市にて「写真家 六田知弘 宇宙のかけら-御所GOSE」を開催。  
2018年 静岡県の池田20世紀美術館にて 六田知弘写真展「壁・ヒミツノアリカ」を開催。  
2020年 六田知弘写真展「仏宇宙」を相田みつを美術館で開催。  
2021年 3月ボルテ金沢にて、東日本大震災から10年、「時のアイコン展」を開催。  
そのほか、国内外の美術館やギャラリーなどでの個展多数。

写真集 『石と光 シトーのロマネスク聖堂』(平凡社刊) / 『時のアイコン 東日本大震災の記憶』(平凡社刊)  
『ロマネスク-光と闇にひそむもの』(生活の友社刊) / 『仏宇宙』(生活の友社刊) など多数。

POST CARD

料金別納郵便

アート  
玄羅  
g e n r a

〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ金沢3F  
TEL/FAX 076-255-0988 [ホテル日航金沢横]  
E-mail genraart@ozzio.jp  
Web http://genraart.com



国の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿い、鑑賞環境には十分気をつけてまいります。会期中、時短営業・臨時休業・入廊制限する場合がございます。